



2026年3月31日

各位

会社名株式会社エアーローゼット
代表者名代表取締役社長兼CEO 天沼 聡
(コード番号: 9557 東証グロース市場)
問合せ先執行役員 社長室長 森本 奈央人
(TEL 03-6452-8654)

東京都「サーキュラーエコノミー推進補助事業」採択に関するお知らせ

当社が運営するファッションレンタル事業が、東京都様の「サーキュラーエコノミー推進補助事業」に採択されました。当社の衣服循環モデルを基盤とした取り組みが、資源循環型ビジネスに関連する取り組みとして採択されたものと認識しております。

【プレスリリースのポイント】

① ファッション領域における循環型消費の重要性

国内では年間約 48 万トンの衣服が廃棄されているとされ、その多くが焼却・埋立て処理されるなど環境負荷が課題となっています。これは大型トラック数百台規模に相当するとされています。こうした背景を受け、政府や東京都様はサーキュラーエコノミーへの移行を推進しており、衣服の大量生産・大量消費型の構造から、資源循環を前提とした消費モデルへの転換が求められています。購入に依存しないファッションレンタルなどの循環型サービスは、こうした政策動向の中で重要な選択肢の一つとされています。

② 資源循環型ビジネス基盤に支えられた取り組み

当社は、衣服のクリーニング・在庫管理・発送返却を一体化した資源循環型ビジネス基盤を構築しており、レンタル後のリセールやリサイクルも行うことで衣服廃棄ゼロを実現しています。また、環境省様との実証事業では、当社のファッションレンタルモデルにより、CO2 排出量が約 19%、廃棄物の発生が約 27%抑制される可能性があるとの試算結果が示されています。今回採択された東京都様の補助事業においても、この衣服循環モデルが対象として位置付けられています。資源循環型ビジネスとしての社会実装の推進と、循環型消費の定着に向けた取り組みを進めてまいります。

【本取り組みの意図と今後の展望】

政府においては、サーキュラーエコノミーの実現に向けた方針が示され、リユースなどの資源循環の促進に関する取り組みが進められており、東京都様をはじめとする自治体においても、こうした動きを踏まえた具体的な事業が展開されています。

また特に、本年3月には環境省様において、サステナブルファッションの推進に向けたアクションプランが策定され、衣類の廃棄削減や資源循環の実現に向けた具体的な取り組みが整理されています。こうした政策動向を背景に、衣料循環を前提としたビジネスモデルへの関心が高まりつつあります。当社は創業以来、衣服循環モデルの構築と実装に取り組んできており、今後はこうした社会的要請の高まりの中で、実運用を通じた価値提供を行う事業者の一つとして、資源循環型ビジネスの社会実装に貢献してまいります。

詳細は次頁以降をご参照ください。

報道関係者各位

2026年3月31日
株式会社エアークローゼット**エアークローゼットのファッションレンタル事業が、東京都サーキュラーエコノミー推進補助事業に採択**
ファッションレンタルでCO2 排出抑制および衣服廃棄削減に貢献

エアークローゼットの
ファッションレンタル事業が

**東京都サーキュラーエコノミー
推進補助事業に採択**

airCloset

国内における衣服廃棄削減や資源循環の重要性が高まる中、サーキュラーエコノミーへの移行に向けた政策や取り組みが進められています。こうした動きを背景に、株式会社エアークローゼット（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：天沼 聡）が展開する男性向けファッションレンタル事業（2026年春より提供開始予定）が、東京都のサーキュラーエコノミー推進補助事業に採択されました。

当社はこれまでに、ファッションレンタルを通じた循環型消費モデルを展開しており、環境省様の実証事業では脱炭素・資源循環効果が推計されています。今後も、循環型消費の定着に取り組むことで、国内におけるサーキュラーエコノミーの推進に貢献してまいります。

■サーキュラーエコノミーへの移行で高まる、ファッション領域における循環型消費の必要性

国内では、年間約48万トン*の衣服が廃棄されており、これは家庭から手放される衣類の大半を占めます。その多くが焼却・埋立処理されるなど、環境負荷の観点から課題となっています。なお、これは大型トラック約130台分が毎日廃棄されている規模に相当します。

こうした状況を受け、政府はサーキュラーエコノミーへの移行を掲げ、資源循環の高度化や廃棄物削減に向けた方針を推進しています。ファッション領域においても、大量生産・大量消費型の構造から、資源循環を前提とした消費モデルへの転換が求められています。こうした中、購入に依存しない「循環型消費」の選択肢として、ファッションレンタルなどのサービスが注目されつつあります。

また、東京都においてもサーキュラーエコノミーの社会実装を後押しする補助事業が展開されており、こうした政策動向のもと、当社のファッションレンタル事業が資源循環型ビジネスの一つとして本補助事業に採択されました。

国・自治体が推進する サーキュラーエコノミーとairClosetの位置付け



出典：関係閣僚会議「サーキュラーエコノミーへの移行加速化パッケージ」／第5次循環型社会形成推進基本計画／改正資源有効利用促進法／経産省「繊維製品資源循環ロードマップ」／環境省「サステナブルファッションの推進に向けたアクションプラン」

■資源循環型ビジネスの基盤を活かし、循環型消費の社会実装を推進

エアークローゼットは、衣服のクリーニング・メンテナンス・在庫管理・発送返却を一体化した、資源循環型ビジネスを支える基盤を構築しています。同基盤により、衣服を繰り返し活用する循環型のサービス提供を実現しており、ファッションレンタルを通じた新たな消費スタイルを展開しています。

ファッションレンタル事業においては、こうした仕組みによる環境負荷低減効果（CO₂ 排出削減 19%、廃棄物排出抑制 27%）が、環境省様の実証事業*において推計されています。さらに、取扱いアイテムがレンタル提供を終了した際には、リセールやリサイクルを行うことで、衣服廃棄ゼロを達成しています。

今後も、こうした衣服循環モデルのサービス提供を通じて循環型消費の定着を図り、資源循環のさらなる推進に寄与してまいります。

株式会社エアークローゼット

airCloset

日本初・国内最大級、女性向けの普段着に特化した月額制ファッションレンタルサービス『airCloset(エアークローゼット)』の運営会社です。スタイリストがお客様に似合うお洋服を選ぶ「パーソナルスタイリング」を通して、全国の女性へ新しいファッションと出会える体験をご提供しています。また、独自に構築した循環型プラットフォームを活かし、商品を試してから購入できるメーカー公認月額制レンタルモール『airCloset Mall(エアークロモール)』等複数のサービスを運営しています。

エアークローゼットは、モノを循環させるシェアリングを軸に、“サステナブルでワクワクする良いモノとの出会い”をお届けします。

<エアークローゼットのサービス>

月額制ファッションレンタルサービス『airCloset』：<https://www.air-closet.com/>

メーカー公認月額制レンタルモール『airCloset Mall』：<https://mall.air-closet.com/>

都度利用型ファッションレンタルサービス『airCloset Spot Rental』：<https://www.air-closet.com/spot-rental/>

骨格・カラー診断サロン『airCloset Salon』：<https://www.air-closet.com/salon/>

<会社概要>

社名：株式会社エアークローゼット (airCloset, Inc.)

設立：2014年7月15日

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 天沼 聡

役員：取締役副社長 前川 祐介 / 取締役 小谷 翔一

社外取締役 榊原 健太郎 / 社外取締役 月森 正憲 / 社外取締役 武市 智行

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山 3-1-31 KD 南青山ビル 5F

URL：<https://corp.air-closet.com>

<本件に関するお問い合わせについて>

株式会社エアークローゼット PR担当：鈴木

TEL：03-6452-8654 MAIL：pr@air-closet.com